

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策としての

スポーツ活動再開ガイドライン

（NTCイースト射撃場）

附則

2020年 6月 4日

特定非営利活動法人日本障害者スポーツ射撃連盟

本附則は、公益社団法人日本ライフル射撃協会と特定非営利活動法人日本障害者スポーツ射撃連盟（以下、日障射連）が連名で定める「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン（NTCイースト射撃場）」の附則です。事業に関わる日障射連の選手・スタッフは、記載事項を十分に理解した上で事業に参加ご協力ください。本附則は、障害を踏まえた追加のガイドラインを定めるものであり、上記ガイドラインを基礎として合わせて運用されます。

1. 選手・スタッフ・同行者に係る事項

1. 手動車椅子使用者については、ハンドリム等の手で触れる部分のみならず車椅子全体の消毒を行うこと。義肢装具および杖の使用者については、義肢装具および杖の消毒を行うこと。杖やハンドリムを触ったら、眼や顔に触らないこと。

車いすや義肢装具、杖等については、他人が関与した後には消毒をすることが望ましい。例えば、帰宅してすぐまたは移動して練習場についた時などに消毒を行う。そのような時間がないという場合も、必ず手指消毒をすること。

2. 選手の同行者については、ガイドライン中の「スタッフ」を「同行者」に読み替え、同じくガイドラインを適用する。
3. 事業に参加する者は、日本障がい者スポーツ協会医学委員会が提供している「パラアスリートのための新型コロナウイルス感染症予防」を必ず参照し、正しい知識を持ち、感染予防対策を励行すること。

https://www.jsad.or.jp/news/detail/20200529_002160.html

2. 参考

(1) 上肢障害者の手洗い方法

以下に、参考資料を示す。

- ・別添資料「手洗いタオルを用いた片手の手洗い動作」
- ・動画「麻痺があっても清潔な手洗いができる動画」 (YouTube)

<https://youtu.be/S2o3fWVLtS0>

- ・用具の例



固定式ブラシ



片手ブラシ



ハンドソープディスペンサー

以上